

日本共産党江東区議団が墨東病院を視察

周産期医療の更なる充実を



ビル屋上にはすでに3基の巨大アンテナが可動

墨東病院の院長、事務局長と懇談

四月十四日、江東区議団は、都立墨東病院を訪ね、院長、事務局長から、周産期医療などについて伺い、あわせて院内を視察しました。

周産期医療体制を改善

院長は「昨年の妊婦死亡したが、この四月から六亡事故以来、都・区の医師会、産婦人科などから当直に六人の地域の医師の協力を得ました。また、これまで産婦人科医師定数九人に対し四人体制で制整備について報告。

保育器は常時満床

新生児医療の発達はめざましく、新しい葉や機器（保育器・人工呼吸器）が開発され、いまは1000名以下で生ま



院長、事務局長に実情をきく区議団(院内の会議室)

定床五十四の保育器は常時満床。小さな新しい命が看護師に二十四時間守られ、父母とともに大切に育てられています。0歳の小さな赤ちゃんが

お母さんのおなかと同じような環境を作って人工呼吸器などの力を借りて一生懸命生きています。しかし、常に緊張感を持ってのちを守っている医師の当直体制は、一人という現状は直ちに改善が必要で、周産期医療の更なる充実こそ都政の責務

次回定例会の日程(予定)

- 5/26 臨時本会議
- 6/2 請願・陳情締切
- 10 本会議
- 11 本会議
- 12 企画総務委員会
- 15 厚生、建設委員会
- 16 区民環境、文教委員会
- 17 議会運営委員会
- 18 清掃港湾・臨海部対策
- 19 防災・まちづくり対策
- 22 南北交通・放置自転車対策
- 23 医療・介護保険対策

院を閉鎖、墨東病院も独立採算の病院にする案も撤回していません。都立病院として拡充こそすべきです。

スカパーの巨大アンテナ建設問題 電磁波の人体への影響が懸念

人工衛星を利用した通信・放送事業を展開するスカパーJSAT社は、人口が密集する東陽二丁目、人工衛星に向け強力な電波を放射する12基もの巨大アンテナ建設を計画し、近隣住民からは、人工衛星を利用した通信・放送事業を展開するスカパーJSAT社は、人口が密集する東陽二丁目、人工衛星に向け強力な電波を放射する12基もの巨大アンテナ建設を計画し、近隣住民からは、

どんなことでもお気軽にご相談ください

生活・法律相談案内

あいうえお順



区議会議員 赤羽目たみお
江東区石島九一五
☎五八六五一―一五六
第2水曜・午後6時半



区議会議員 あげ上三和子
江東区森下三―三三―
☎三八四六―〇五三六
第3金曜・午後6時半



区議会議員 大つきかおり
江東区枝川一―六一―三
☎三八四五―一七六四
第4木曜・午後6時半



区議会議員 きくち幸江
江東区大島三―二二―三
☎三八八五―七八八四
第3木曜・午後6時半



区議会議員 斉藤 信行
江東区東陽一―三八―六
☎三八四四―七二九〇
第2木曜・午後6時半



区議会議員 正保 みさお
江東区北砂四―二四―一
☎三八四〇―四三七六
第3木曜・午後6時半



区議会議員 すがや 俊一
江東区大島七―一六―八
☎三八八三―〇七四五
第4木曜・午後7時



区議会議員 そえや 良夫
江東区東砂七―一〇―二四
☎五八八三―八二八五
第3金曜・午後7時